

# 平成27年度大分県計画に関する 事業評価

令和5年11月

大分県

### 3. 事業の実施状況

【令和4年度実施事業】

事業の区分	4 医療従事者等の確保・養成のための事業	
事業名	【No.16 (医療分)】 小児救急医療電話相談事業	【総事業費】 18,023 千円
事業の対象となる区域	東部・中部・南部・豊肥・西部・北部	
事業の実施主体	大分県 (大分県医師会)	
事業の期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	小児科医の不足や地域的な偏在があり、地域の実情に応じた体系的・効果的な小児救急医療提供体制の整備が求められている。 アウトカム指標：相談件数 R2 : 9,111 件 → R3 : 9,996 件	
事業の内容 (当初計画)	小児救急医療に関する電話相談に応じる体制を整備する。	
アウトプット指標 (当初の目標値)	相談実施日数 365 日	
アウトプット指標 (達成値)	相談実施日数 365 日	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標： 相談件数 R2 : 9,111 件 → R4 : 10,586 件  <b>(1) 事業の有効性</b> 休日・夜間における子どもの急な病気やケガに関する電話相談に応じることにより、保護者の不安の解消及び不要不急受診の抑制による医師の負担軽減につながった。 <b>(2) 事業の効率性</b> 大分県医師会への委託事業として、医療機関の小児救急医療相談事業のとりまとめの効率化を図っている。	
その他		

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業															
事業名	【NO.1 (介護分)】 大分県介護サービス基盤整備事業	【総事業費】 68,219 千円														
事業の対象となる区域	県内全域															
事業の実施主体	大分県、市町村															
事業の期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了															
背景にある医療・介護ニーズ	<p>高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る。</p> <p>○地域密着型サービス施設の利用者等を増やす。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型特別養護老人ホーム 53床の増加</li> <li>・小規模介護老人保健施設 29床の増加</li> <li>・地域密着型特定施設入居者生活介護 15床の増加</li> <li>・認知症高齢者グループホーム 87床の増加</li> </ul> <p>※上記目標は令和2年度末から令和5年度末の3カ年のもの。</p> <p>○介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大を防止する。</p>															
事業の内容 (当初計画)	<p>①地域密着型サービス施設等の整備に対する助成を行う。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">整備予定施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症対応型デイサービスセンター</td> <td style="text-align: right;">2カ所</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td style="text-align: right;">1カ所</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td style="text-align: right;">3カ所</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td style="text-align: right;">1カ所</td> </tr> </tbody> </table> <p>②介護療養型医療施設から介護医療院等への転換に係る整備に対する助成を行う。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">整備予定施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護医療院への転換</td> <td style="text-align: right;">1カ所</td> </tr> </tbody> </table> <p>③介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対して支援を行う。</p>		整備予定施設等		認知症対応型デイサービスセンター	2カ所	認知症高齢者グループホーム	1カ所	看護小規模多機能型居宅介護事業所	3カ所	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1カ所	整備予定施設等		介護医療院への転換	1カ所
整備予定施設等																
認知症対応型デイサービスセンター	2カ所															
認知症高齢者グループホーム	1カ所															
看護小規模多機能型居宅介護事業所	3カ所															
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1カ所															
整備予定施設等																
介護医療院への転換	1カ所															
アウトプット指標 (当初の目標値)	<p>○地域包括ケアシステムの構築に向けて、おおいた高齢者いきいきプラン第8期において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。(R2実績値→R5目標値)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型特別養護老人ホーム 1,064床→1,117床</li> <li>・小規模介護老人保健施設 389床 → 418床</li> <li>・地域密着型特定施設入居者生活介護 206床→ 221床</li> <li>・認知症高齢者グループホーム 2,140床 → 2,227床</li> </ul>															

	○新型コロナウイルス感染拡大防止のゾーニング環境等整備数 31 施設
アウトプット指標（達成 値）	○地域包括ケアシステムの構築に向けて、おおいた高齢者いきい きプラン第8期において予定している地域密着型サービス施 設等の整備を行った。（R4 実績値） ・認知症高齢者グループホーム 2,140 床 → 2,167 床 ○新型コロナウイルス感染拡大防止のゾーニング環境等の整備 を実施した。 整備施設数：22 施設
事業の有効性・効率性	利用者の需要動向や地域バランス等を踏まえ、居宅サービス、 地域密着型サービス、施設サービス等の整備を図られた。  <b>（1）事業の有効性</b> 地域密着型サービス施設等の整備により、高齢者が地域におい て、必要なときに安心して生活できる介護サービスを受けられる 基盤づくりの推進を図ることができた。 <b>（2）事業の効率性</b> メール等のツールを活用し、市町村や事業者との連絡を密にす ることで、補助金交付に係る書類の不備を減少させ、交付事務手 続きの円滑化に努めた。
その他	